



【地域防災×語学教育】

神田外語学院と警視庁万世橋警察署が訪日外国人等を支援するための 「大規模災害の発生に備えた語学支援ボランティアの育成」に関する協定を締結～ 地域と教育機関がつくる新しい防災モデル～

神田外語グループ(東京都千代田区／理事長 佐野元泰)の専門学校である神田外語学院(東京都千代田区／学院長 今井実)と警視庁万世橋警察署は、10月6日(月)に大規模災害発生時における多言語対応力を強化するため「大規模災害の発生に備えた語学支援ボランティアの育成等に関する協定書」を締結します。本協定は、災害直後から語学力を生かした支援活動に従事できる学生を育成し、外国人住民や訪日外国人への支援を円滑に行うことを目的としています。語学支援ボランティアと地域社会が一体となり、災害対応力を高める体制を構築する点に大きな特徴があります。



▲神田外語学院 本館(1号館)入口



▲万世橋警察署 正面玄関

神田外語学院の実践教育

神田外語学院は、実践的な語学教育を基盤に、国際社会で即戦力として活躍できる人材を育成している専門学校です。特に「ビジネスコミュニケーション科」では、全学生がインターンシップに参加し、現場で実践力を磨く機会を提供しています。今回の協定も、そうした実務経験教育の延長線上にあり、学生にとっては「災害時における多言語支援」という新たな学びの場となります。今年度も多様な企業や自治体と連携し、学生が実社会の現場で語学力とコミュニケーション力を発揮するインターンシップを展開しており、以下のような取り組みを実施しています。

- ・avatar in 株式会社／アバターロボットを活用した遠隔案内業務のインターンシップを実施
ニュース記事：<https://www.kandagaigo.ac.jp/kifl/news/840880/>
- ・風カルチャークラブ株式会社／産学官連携プログラム「英語観光ガイドと行く東京サイクリングツアー研修」を実施
ニュース記事：<https://www.kandagaigo.ac.jp/kifl/news/841085/>
- ・一般社団法人千代田区観光協会／「皇居千鳥ヶ淵 灯ろう流し」における多言語サポートインターンシップを実施
ニュース記事：<https://www.kandagaigo.ac.jp/kifl/news/840767/>

連携経緯

2025年2月に万世橋警察署が実施した帰宅困難者対策訓練に神田外語学院のキャリア日本語科(※1)の学生が参加した際に、災害時における多言語支援の必要性が確認されたことがきっかけとなり、今回の協定締結へとつながりました。協定の主な内容は以下の通りです。

- ・外国語による地理案内や災害関連情報の伝達
- ・負傷者や各種相談・届出希望者への付添い支援
- ・避難所での支援活動
- ・防災訓練や地域イベントにおける語学支援の実施

今回の協定締結は、神田外語学院が警視庁万世橋警察署管轄区域内における唯一の語学系の学校ということから、地域にとっても大きな意義をもつものとなります。今後は、定期的な防災訓練や地域イベントを通じて語学支援ボランティアの活動範囲を広げることにより、強固で持続的な災害支援ネットワークの構築を目指してまいります。



※1 留学生を対象とした実践的な日本語教育とキャリア支援をおこなう日本語科です

調印式概要

日 時:10月6日(月)10:30~

場 所:万世橋警察署内講堂(東京都千代田区外神田1丁目16番5号)

協定調印者(兼 出席者):神田外語グループ 理事長 佐野 元泰、万世橋警察署 署長 豊田 紀明様

その他出席者:神田外語学院 学院長 今井 実、万世橋警察署副署長 清水 邦彦様

本件に関する報道関係の方の問い合わせ先

学校法人佐野学園(神田外語グループ) 神田外語学院 アドミッション&コミュニケーション部 担当:室井 優太郎
TEL:03-3258-5838(平日9:30~17:00) FAX:03-3254-2516 E-mail:kouhou-kifl@ml.kandagaigo.ac.jp

※本学から配信されるプレスリリースはSDGsに基づいた教育環境充実の一環として、UD(ユニバーサルデザイン)フォントで作成されています。<https://www.kandagaigo.ac.jp/kuis/news/52433/>

